

三木市教育委員会 9 月定例会

提出議案等

令和 7 年 9 月

三木市教育委員会 9 月定例会提出議案等

【 議 案 】

第 6 号 議 案 令和 6 年度の三木市教育委員会の事務の管理及び執行の状況に関する点検・評価報告書について(教育総務課)

【 報 告 事 項 】

報 告 事 項 みきティブの進捗状況について(文化・スポーツ課)

報 告 事 項 令和 7 年度の全国学力・学習状況調査の結果と今後の取組について(学校教育課)

報 告 事 項 各課(室)の所管事項について

議 案

第6号議案

令和6年度の三木市教育委員会の事務の管理及び執行の状況に関する点検・評価報告書について

令和6年度の三木市教育委員会の事務の管理及び執行の状況に関する点検・評価報告書について、地方教育行政の組織及び運営に関する法律（昭和31年法律第162号）第26条の規定により、下記のとおり報告書を作成し、市議会へ提出するとともに、公表することについて、下記のとおり委員会の議決を求める。

令和7年9月19日提出

三木市教育長 大北由美

記

- | | |
|------------|----------------------------|
| 1 点検・評価報告書 | 別添のとおり |
| 2 議会への報告 | 本議案可決後市議会へ報告 |
| 3 公表の方法 | ホームページへの掲載及び市政情報公開コーナーへの配備 |

報 告 事 項

みきタイプの進捗状況について（報告）

1 三木市地域クラブ活動推進協議会の設置について

地域クラブ活動を関係団体等の理解を得ながら地域展開していくに当たり、関係団体、保護者、学校及び教育委員会で推進協議会を設置する。

(1) 委員名簿 別添「三木市地域クラブ活動推進協議会委員」のとおり

(2) 第1回会議

ア 日時 令和7年9月22日（月）午後7時から

イ 場所 三木市立教育センター

2 みきタイプ申請状況について（令和7年9月12日現在）

(1) 申請団体数 20団体（スポーツ9団体、文化芸術11団体）

(2) 申請団体の種目等

ア スポーツ サッカー、フラダンス、バスケットボール(2)、空手道(2)、野球、バレーボール、陸上競技

イ 文化芸術 将棋、和太鼓(2)、合唱(6)、絵画、囲碁

3 児童生徒・保護者向け説明会の開催結果について

(1) 参加者数

日 時	場 所	参 加 者 (人)		
		大人	子ども	計
8月18日（月）	志染町公民館	10	8	18
	口吉川町公民館	6		6
8月20日（水）	緑が丘町公民館	26	9	35
	中央公民館	14	5	19
8月22日（金）	青山公民館	30		30
	吉川町公民館	6		6
8月26日（火）	別所町公民館	15		15
	細川町公民館	6		6
8月27日（水）	自由が丘公民館	25	1	26
	教育センター	16		16
計		154	23	177

(2) 主な意見

- ・活動場所への移動について、何か対策を考えてほしい。
- ・地域クラブの活動について、内申書への記載はどうなるのか。
- ・会費が高ければ参加できない子も出るのではないか。
- ・指導者の質の確保をしっかりとしてほしい。
- ・できるだけ近くでたくさんの選択肢があるようにしてほしい。

令和7年度の全国学力・学習状況調査の結果について（報告）

1 概要

令和7年4月17日に、小学校6年生及び中学校3年生を対象に行われた標記調査結果が7月に出たので、報告する。

なお、教育委員会による調査結果の分析や今後の取組を保護者に公表する予定である。

2 調査内容

小学校、中学校ともに、教科に関する調査のほか、児童生徒の関心や意欲、授業での取組方や学習方法など、教科に関する調査では把握が困難な内容について質問紙調査が実施された。

なお、それぞれの調査の内容は、次のとおりである。

(1) 教科に関する調査（小学校は国語・算数・理科、中学校は国語・数学・理科）

ア 身に付けておかなければ後の学年等の学習内容に影響を及ぼす内容や、実生活において不可欠であり常に活用できるようになっていることが望ましい知識・技能等

イ 知識・技能等を実生活のさまざまな場面に活用する力や、さまざまな課題解決のための構想を立て、実践し、評価・改善する力等に関わる内容

(2) 生活習慣や学習環境等に関する質問紙調査

3 調査結果

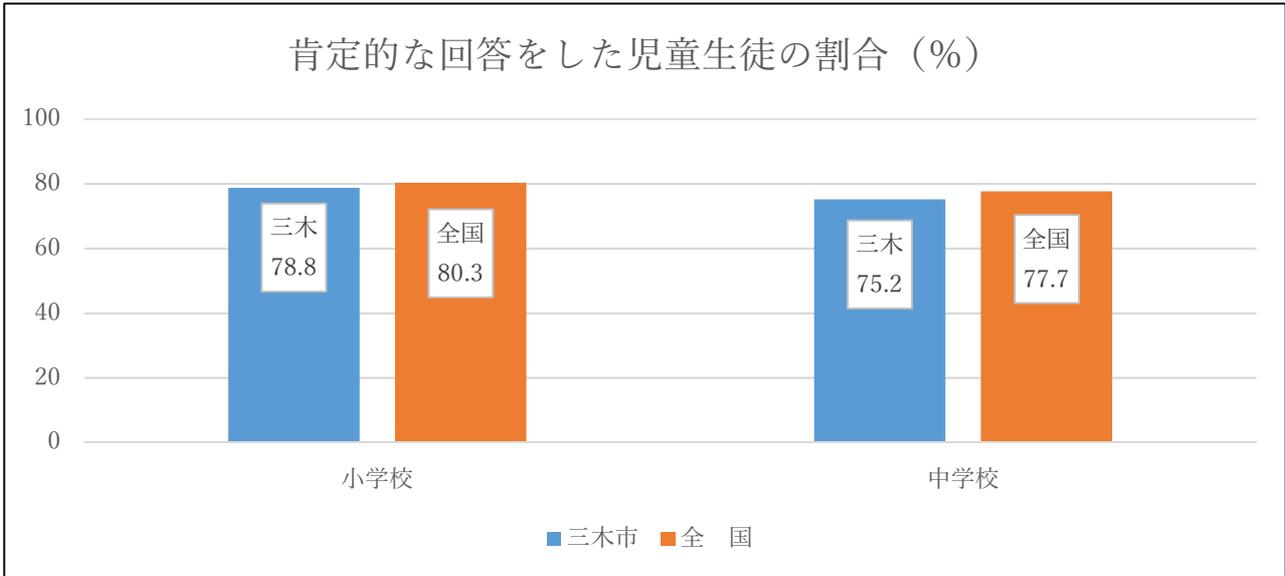
(1) 教科に関する調査

	教科等	令和7年度					令和6年度
		本市	兵庫県	全国	全国比較		全国比較
小学校	国語	63	68	67	-4	(+2) ←	-6
	算数	52	59	58	-6	(-1) ←	-5
	理科	50	57	57	-7		
中学校	国語	54	54	54	±0	(±0) ←	±0
	数学	46	49	48	-2	(-4) ←	+2
	理科	500	505	503	-3		

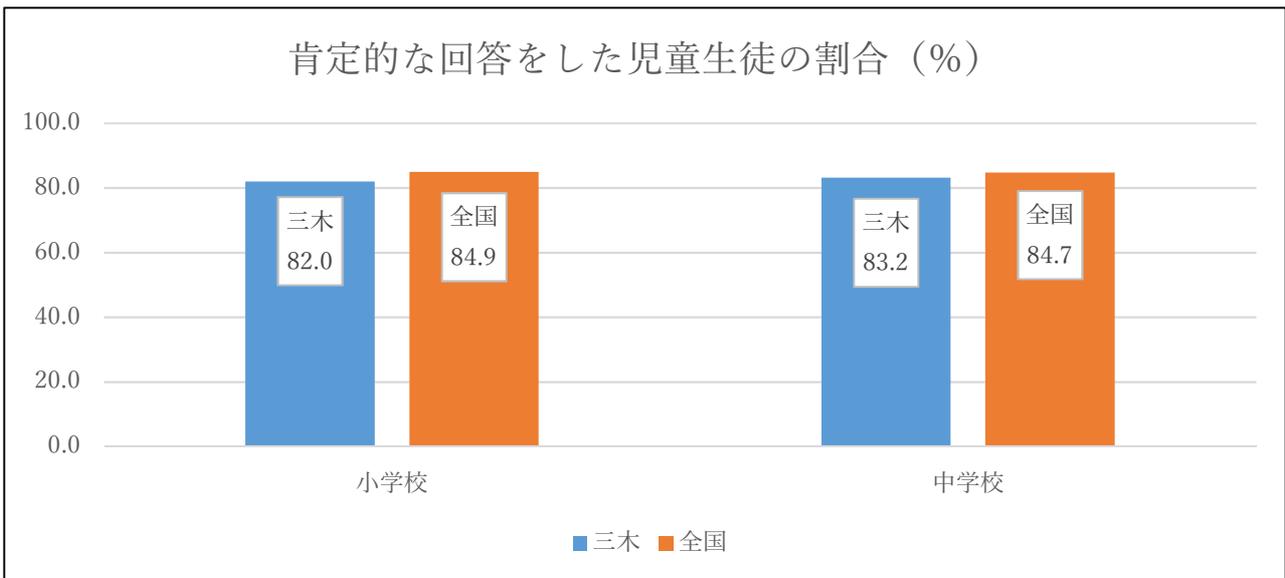
(2) 質問紙調査

別紙のとおり

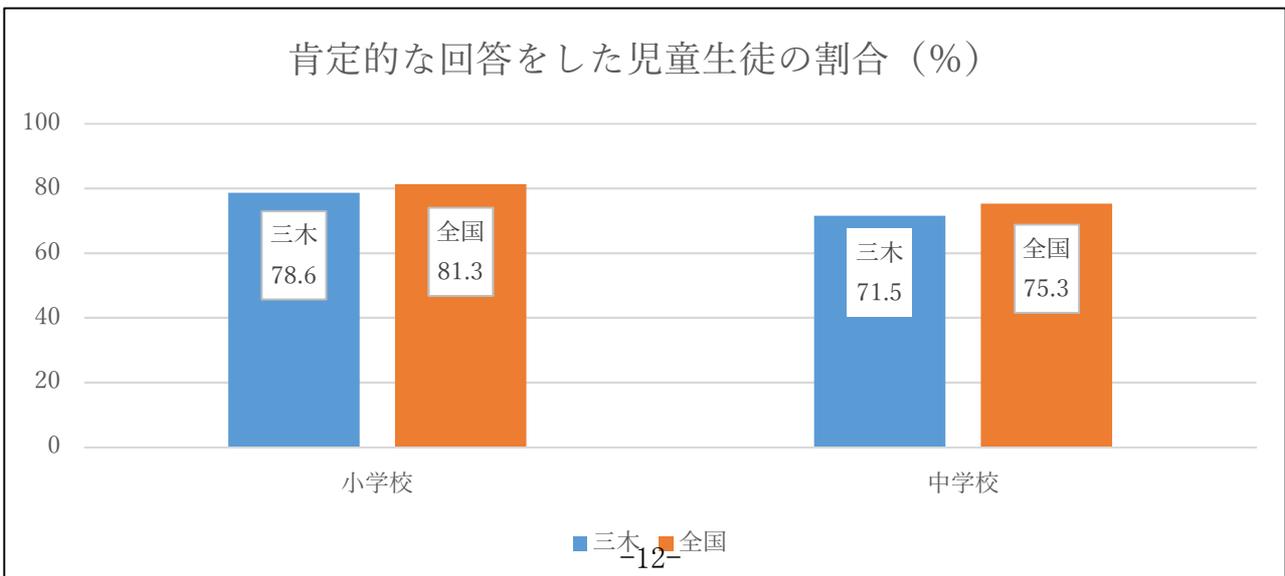
- 1 5年生までに受けた授業では、課題の解決に向けて、自分で考え、自分から取り組んでいましたか。



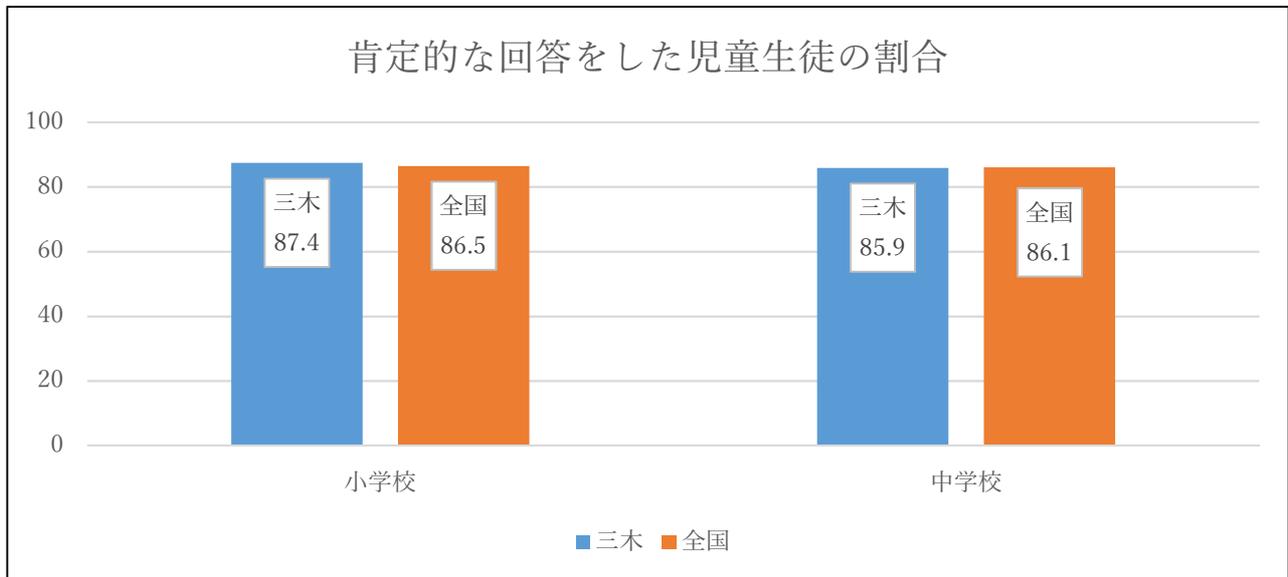
- 2 学級の友達との間で話し合う活動を通じて、自分の考えを深めたり、新たな考え方に気付いたりすることができていますか。



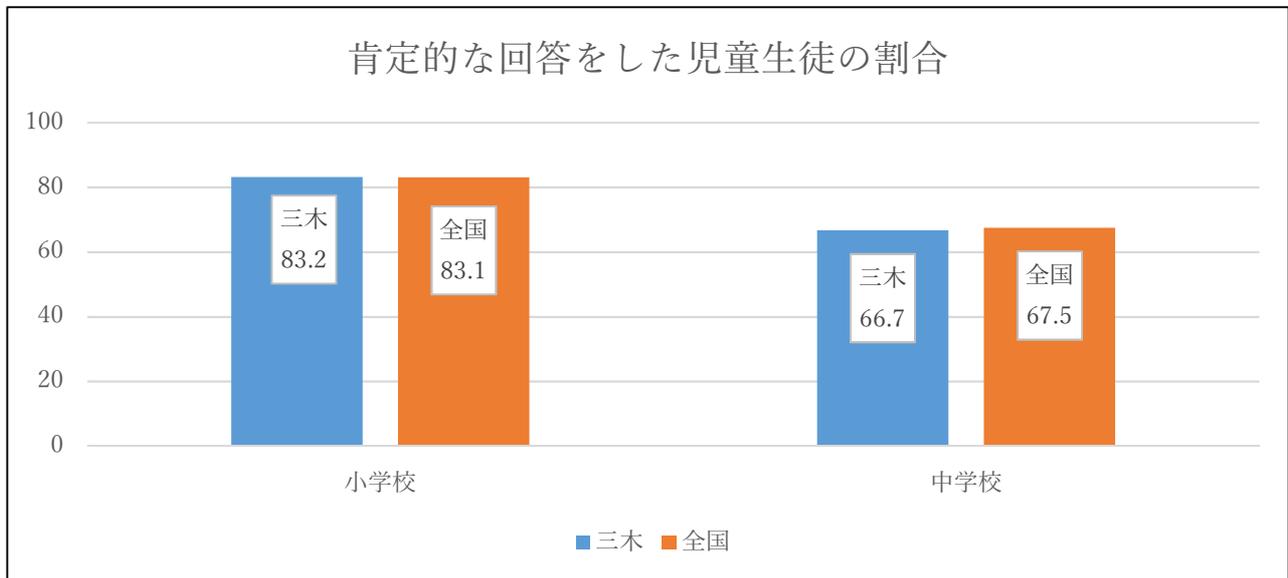
- 3 地域や社会をよくするために何かをしてみたいと思いますか。



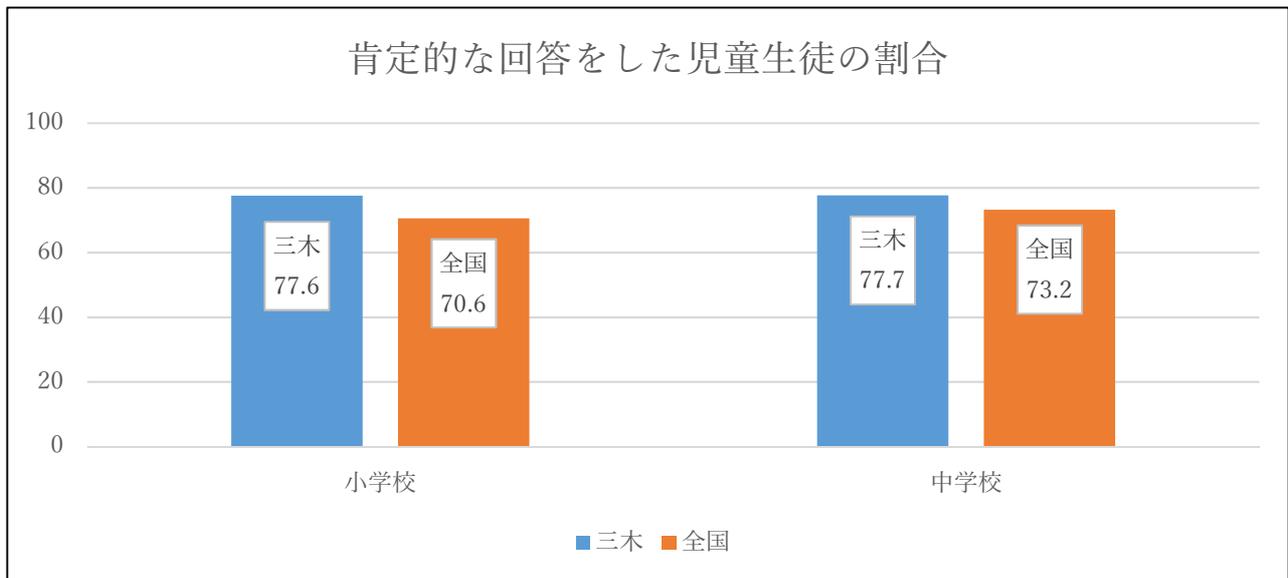
4 学校に行くのは楽しいと思いますか。



5 将来の夢や目標を持っていますか。



6 困りごとや不安がある時に、先生や学校にいる大人にいつでも相談できますか。



令和7年度 三木市における全国学力・学習状況調査の結果

三木市教育委員会

令和7年度の全国学力・学習状況調査についてお知らせします。この調査は、子どもたちの学力・学習状況等进行分析し、三木市の教育の改善を図ることを目的としています。

実施教科が限られていることなどから、調査は学力や学習状況の一端を示すものになりますが、現状を知るうえで欠かせない調査です。

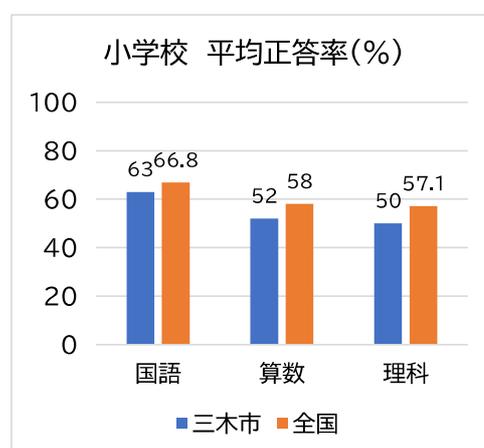
この結果を、今後の授業改善や学校と家庭の更なる連携を考えるきっかけとし、三木市の教育がめざす「主体性・協働性・創造力」を育む教育を一層進めてまいります。

教科に関する調査（小学校）の結果

国語科は、子どもたちが「話の内容を意図に合わせて理解すること」や「目的に応じて必要な情報を探し出すこと」に課題が見られました。国語では、文章や資料を読み解くだけでなく、そこから得た情報や自分の意見を論理的に整理して分かりやすく発信する能力が求められています。今後は、文章の要約や、読んだことについて「なぜそう思ったのか」を話し合う活動、自分の考えを短い文章でまとめる学習を通して、自分の考えを整理して表現する力を一層高めていくことが、重要です。

算数科では、複雑な図形の面積を求める際に「どのように分割すれば計算できるか」を説明することや、コンパスや定規を正確に使うことで作図すること、そして、小数・分数・百分率といった割合の考え方を実際の場面で活用することに課題が見られました。学習を通して、「なぜその式になるのか」「どう考えれば答えにたどり着くのか」という道筋を、図や言葉で論理的に説明する力を着実に伸ばしていくことが重要です。

理科では、「金属にはどのような性質があるか（電気を通す、磁石に引き付けられるなど）」や、「乾電池の直列つなぎと並列つなぎでは、どちらが電磁石を強くできるか」といった、実験の土台となる基礎的な知識の定着に課題がありました。実験を自分で計画する力や、得られた実験結果という事実をもとに結論や理由を導き出す科学的な思考力も、これから重点的に身に付けていく必要があります。また、観察や実験を通して「なぜそうなるのか」を考える力を養い、子どもたちの探究心をさらに育てていくことが大切です。

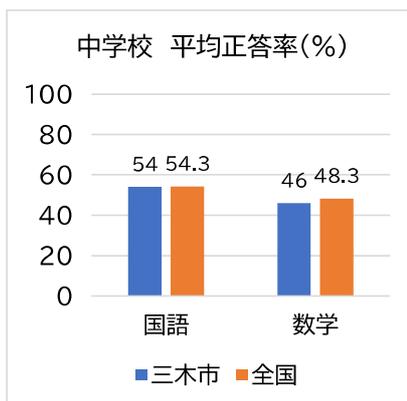


教科に関する調査（中学校）の結果

国語は、「文章を読み手の立場に立って整える力」において、高い成果が見られました。さらに「伝えたいことを目的に応じて明確にする力」や「登場人物の設定をとらえる力」も、力がついています。これらを土台にしながら、文章全体をより深く読み取り、自分の考えを豊かに表現する力をさらに伸ばしていくことが重要です。

数学科は、文字式や多角形の角度に関する問題において正答率が高く、強みが見られました。一方で「素数や相対度数の意味」「問題解決の方法を説明する力」に課題があります。日常生活や社会と結びつけながら、考え方をわかりやすく説明する力を育てることで、数学的な思考を一層豊かにしていくことが大切です。

理科は、今年度からタブレット端末を使った調査（CBT方式）で行われ、結果は全国と同程度でした。特に「気体の密度を図から読み取る力」では大きな成果が見られました。一方、「生物の生命維持の仕組み」や「身近な事象から課題を見出す力」には課題があります。実験や観察を通じて「どうしてそうなるのか」を探究する学びを重ねることで、科学的に考える力をさらに伸ばしていくことが大切です。



IRT（項目反応理論）スコアとは、子ども一人一人の答え方をもとに学力を数値化する方法です。結果は「500」を基準とした得点で示され、問題が違って同じ尺度で比べられるようになります。詳細は、文部科学省HPをご覧ください。

https://www.mext.go.jp/content/20250710-mxt_chousa02-000043584.pdf

教科に関する調査のまとめ

子どもたちは、国語科や算数科・数学科、理科の基礎的な知識や技能をしっかりと身につけ、活用できる力も少しずつ伸ばしています。例えば、中学校の国語では文章を整える力、数学では数量や角度の活用、理科では気体の密度を読み取る力などに成果が見られます。小学校でも、国語の読み取りや算数の小数・分数など、着実な学びの積み重ねが見られます。

一方で、知識を自分の言葉で説明する力や、理科で実験をもとに考えを深める力には課題があります。

学校の授業では、基礎的な力を確実に定着させながら、子どもたちが「なぜ？」を考え、自分の言葉で表現できる「深い学び」を大切にしていくことが重要です。

調査結果をふまえた今後の取組

この調査結果から見えてきた課題は、「自分の考えを表現する力」と「それを分かりやすく説明する力」でした。これらは、三木市がめざす「主体性・協働性・創造力」の育成に大きく関わっています。そこで、次の視点でよりよい授業づくりやご家庭との連携した環境づくりをめざしていきます。

自分の考えを表現する力の育成

三木市では、全ての子どもたちが自分自身の考えを表現し、主体的に学びに参加できる授業づくりに取り組んでいます。

授業では、グループ活動やペアでの対話を取り入れ、子どもたちが自分の意見を話す機会を大切にしています。先生は「あなたはどう思う?」「なぜそう考えたの?」と問いかけ、子どもたちの言葉から授業を展開していきます。答えが一つではない問いを設定し、一人一人が深く考える力と表現する力を養っていきます。

また、授業の終わりには「今日の学び」や「新たな気づき」を言葉にする時間を設け、学んだことを自分の中で整理し、確かな理解へと繋げています。

この学びをご家庭にも繋げていきたいと考えています。日常の会話の中で「今日はどうだった?」「どう思った?」と、ぜひ子どもの気持ちや考えを引き出す会話を増やすなど、学校と家庭で連携して「考えを引き出す・受け止める」環境づくりを行うことで、子どもたちが自分の考えを表現する力の育成に繋がってほしいと考えています。

自分の考えをわかりやすく説明する力の育成

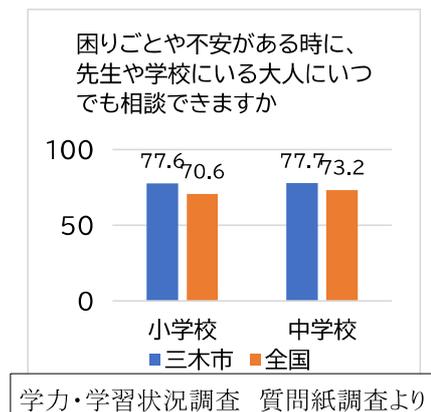
授業では「話す」「書く」といった表現活動を大切にしています。その全ての土台となるのが、「自分の考えを話しても大丈夫」と子どもたちが感じられる安心感です。

学校では、先生が子どもたちの話を「最後まで聞く」「まずは受け止める」ことを大切に、自分の考えを聞いてもらえるという信頼関係を築いています。

話せる安心感を土台として、授業では一歩進んだ表現力を育てます。例えば、実験の報告では「①予想 ②手順③結果④考察」という流れで発表したり、自分の考えを図に示したりする等、頭の中の考えを整理し、相手が理解しやすいように構成する力を養います。

ご家庭でも、「どうしてそう思ったの?」といった会話から、子どもなりの答えを温かく受け止めていただき、安心して話せる環境づくりをともにつくってほしいと思います。

家庭と学校で「対話の文化」を育むことで、社会で必要とされるコミュニケーション能力を高めていきます。



教 育 総 務 部 教 育 総 務 課 報 告 事 項

実施した事業

実施事項	主 な 内 容	備考
第 2 回三木市教育振興基本計画検討委員会	ア 日 時 8月25日(月) 午後7時～9時 イ 場 所 中央公民館 4階大ホール ウ 報告事項 「第4期三木市教育振興基本計画」の策定に向けた子ども等を対象とした意見聴取(アンケート)の実施について エ 協議事項 「第4期三木市教育振興基本計画」(素案)について オ 会議概要 別紙により報告	

第2回三木市教育振興基本計画検討委員会の開催実績について

1 会議概要

- (1) 「第4期三木市教育振興基本計画」の策定に向けたこども等を対象とした意見聴取（アンケート）の実施について【報告事項】

8月教育委員会会議（定例会）（令和7年8月15日（金））で報告した内容で、検討委員会にも報告した。

- (2) 「第4期三木市教育振興基本計画」（素案）について【協議事項】

同教育委員会会議（定例会）における教育委員会委員の意見等を踏まえ、別紙「令和7年8月教育委員会会議（定例会）（R7.8.15（金））資料からの変更点一覧」のとおり見直しを行い、検討委員会の協議資料とした。

2 検討委員会委員から出された主な意見

- (1) 意見聴取（アンケート）の実施について

ア 保護者のうち回答していない人（全体の約7割）は、子どもや子育てに関心がないのか、忙しいため回答できないのか、その部分に掘り起こさなければならぬ悩みや課題があるのではないか。

アンケートに回答していない人の意見を掘り起こすことができれば、よりよい計画につながっていくのではないかと。

イ 小・中学生の保護者については、仕事や暮らしに役立つ知識・スキルを学ぶことへの回答が高くなっている。これは、今後、公民館などで事業を計画する際に参考となるのではないかと。

- (2) 計画（素案）について

ア 就学前教育・保育施設でも実施している取組（家庭の教育力の向上や関係機関との連携）には、「学校『園』」と記載してほしい。

イ 防災教育により中学生が正しい知識を身に付け、避難所を開設するような際には、中学生もその知識を発揮してほしい。

ウ 評価指標の設定の仕方について、全体的に検討の余地があるのではないかと。

エ 地域活動（中学校部活動の地域展開や自治会など）の担い手の確保について、行政が後押ししてほしい。

ページ	変更箇所	変更前	変更後
2	「目次」における「第1章」のタイトル の表記	第4期三木市教育振興基本計画の策定	計画の策定に当たって
2	「目次」における「第2章」のタイトル の表記	本市教育を取り巻く現状及び課題	本市教育を取り巻く現状及び課題 ～第3期計画を振り返って～
4	「第1章」のタイトルの表記	第4期三木市教育振興基本計画の策定	計画の策定に当たって
6	「第2章」のタイトルの表記	本市教育を取り巻く現状及び課題	本市教育を取り巻く現状及び課題 ～第3期計画を振り返って～
28	地域クラブ数に係る評価指標	令和6年度：0 令和12年度：60	令和6年度：2 令和12年度：60団体
31	中学校屋内運動場（体育館）の空調設備の設置に係る評価指標	中学校屋内運動場（体育館）の空調設備の設置率 令和6年度：0%（0校） 令和12年度：100%（5校）	中学校屋内運動場（体育館）の空調設備の設置校数 令和6年度：0校 令和12年度：5校
35	高齢者大学に係る評価指標	高齢者大学及び大学院の学生数 令和6年度：156人 令和12年度：200人	高齢者大学の学生数（各年度4月1日現在） 令和6年度：114人 令和12年度：180人
35	「③地域の課題解決に向けた支援及び未来を担う人づくり」の「ア」の文中	ア 市内各地区の公民館等及び市民協議会（まちづくり協議会）が連携し、「地域の課題は地域で解決する」という機運を醸成し、住民主体のまちづくりを支援します。	ア 市内各地区の公民館等及び市民協議会（まちづくり協議会）が連携し、「地域の課題は地域で解決する」という機運を醸成し、 <u>地域力の向上を図ることにより、住民主体のまちづくりを支援します。</u>

教 育 総 務 部 教 育 施 設 課 報 告 事 項

1 学校施設整備工事等の進捗状況（8月29日現在）について

実施事項	主 な 内 容	備考
①三木小学校 屋内運動場照明 LED改修工事	ア 工 期 R7.6.20 から R7.8.29 まで イ 契約相手 (株) アイ企画 ウ 契約金額 7,084 千円 エ 進 捗 率 100% オ 完 成 日 8月29日	
②広野小学校 屋内運動場照明 LED改修工事	ア 工 期 R7.6.20 から R7.8.29 まで イ 契約相手 (株) アイ企画 ウ 契約金額 5,445 千円 エ 進 捗 率 100% オ 完 成 日 8月29日	
③広野小学校 防犯対策施設整備 工事(オートロック)	ア 工 期 R7.8.8 から R7.11.28 まで イ 契約相手 大昭建設 (株) ウ 契約金額 9,625 千円 エ 進 捗 率 0% オ 今後の予定 着工準備	
④三樹小学校 防犯対策施設整備 工事(オートロック)	ア 工 期 R7.7.11 から R7.9.30 まで イ 契約相手 金川電業 (株) ウ 契約金額 10,483 千円(のうち4,633千円) エ 進 捗 率 5% オ 今後の予定 配管及び機器設置	
⑤別所小学校 防犯対策施設整備 工事(オートロック)	工 期 9月着手予定	
⑥緑が丘小学校 防犯対策施設整備 工事(オートロック)	ア 工 期 R7.7.11 から R7.9.30 まで イ 契約相手 金川電業 (株) ウ 契約金額 10,483 千円(のうち3,758千円) エ 進 捗 率 5% オ 今後の予定 配管及び機器設置	
⑦緑が丘東小学校 校舎大規模改修工 事(1期目)	ア 工 期 R7.5.28 から R7.12.26 まで イ 契約相手 (株) ミック ウ 契約金額 139,150 千円 エ 進 捗 率 8% オ 今後の予定 外壁工事及び屋上防水工事	
⑧緑が丘東小学校 防犯対策施設整備 工事(オートロック)	工 期 10月着手予定	
⑨自由が丘小学校 防犯対策施設整備 工事(オートロック)	ア 工 期 R7.8.8 から R7.10.31 まで イ 契約相手 金川電業 (株) ウ 契約金額 5,275 千円 エ 進 捗 率 0%	

	オ	今後の予定	着工準備	
⑩自由が丘東小学校 防犯対策施設整備 工事(オートロック)	工	期	9月着手予定	
⑪三木中学校 防犯対策施設整備 工事(オートロック)	工	期	9月着手予定	
⑫別所中学校 防犯対策施設整備 工事(オートロック)	工	期	9月着手予定	
⑬緑が丘中学校 防犯対策施設整備 工事(オートロック)	工	期	9月着手予定	
⑭三木東中学校 防犯対策施設整備 工事(オートロック)	工	期	9月着手予定	
⑮自由が丘中学校 防犯対策施設整備 工事(オートロック)	ア イ ウ エ オ	工 期 契 約 相 手 契 約 金 額 進 捗 率 今 後 の 予 定	R7.8.8からR7.10.31まで 金川電業(株) 5,005千円 0% 着工準備	
⑯吉川中学校 防犯対策施設整備 工事(オートロック)	工	期	10月着手予定	
⑰志染保育所 防犯対策施設整備 工事(オートロック)	工	期	R8年1月から3月までの間に 着手予定	
⑱別所認定こども園 防犯対策施設整備 工事(オートロック)	工	期	R8年1月から3月までの間に 着手予定	
⑲特別支援学校 防犯対策施設整備 工事(オートロック)	ア イ ウ エ オ	工 期 契 約 相 手 契 約 金 額 進 捗 率 今 後 の 予 定	R7.7.11からR7.9.30まで 金川電業(株) 10,483千円(のうち2,092千円) 5% 配管及び機器設置	

(2) 公民館以外

実施事項	主 な 内 容	備考
令和 7 年度第 1 回公民館運営審 議会	ア 日 時 9 月 29 日 (月) 午後 1 時 30 分 ~ 3 時 イ 場 所 自由が丘公民館 2 階中会議室 ウ 内 容 令和 7 年度各公民館の活動目標及び 事業進捗状況について	

教 育 総 務 部 図 書 館 報 告 事 項

1 実施した事業

実施事項	主 な 内 容	備考
①DVD上映会 2025（青山図書館開館15周年記念企画）	<p>ア 日 時 8月30日（土） ①午前10時30分～午前11時40分 ②午後2時30分～午後4時25分</p> <p>イ 場 所 青山公民館 2階 中会議室</p> <p>ウ 内 容 ①「映画 すみっこぐらし ツギハギ工場のふしぎなコ」上映 ②「老後の資金がありません！」上映</p> <p>エ 参加者 ①34人 ②60人</p>	
②手話でみんなのおはなし会	<p>ア 日 時 9月7日（日）午前11時～11時30分</p> <p>イ 場 所 中央図書館 おはなしコーナー</p> <p>ウ 内 容 手話付き絵本の読み聞かせ</p> <p>エ 協 力 手話サークルみき</p> <p>オ 参加者 13人</p>	
③DVD上映会	<p>ア 日 時 9月11日（木） 午前10時30分～午後0時10分</p> <p>イ 場 所 吉川図書館 多目的室</p> <p>ウ 内 容 「九十歳。何がめでたい」上映</p> <p>エ 参加者 37人</p>	

2 実施中の事業

実施事項	主 な 内 容	備考
①製本・図書修理教室	<p>ア 日 時 9月4日（木）～12月4日（木） 午後1時30分～4時30分（全8回）</p> <p>イ 場 所 中央図書館 1階 視聴覚室及び市民交流室</p> <p>ウ 講 師 平野照子氏</p> <p>エ 定 員 各回先着6人（市内在住者優先）</p> <p>オ 内 容 ①本の構造を知ろう ②無線綴じ本を直す ③一折中綴じミニ本作成 ④一折中綴じ絵本修理</p>	

	<p>⑤ノート綴じミニ本作成 ⑥ノート綴じ絵本修理 ⑦テープ綴じミニ本作成 ⑧ハードカバーの表紙作成・取付け</p>	
②新図書館システム導入のための臨時休館	<p>ア 期間 9月16日(火)～9月30日(火) イ 場所 市内全図書館(自由が丘公民館図書コーナーを含む。) ウ 内容 図書館システムが使用できなくなるため、全ての図書館サービスを停止する。 ※貸出冊数・期間の変更 9月2日(火)～9月15日(月・祝)の間、貸出冊数/期間を20冊/4週間(通常:10冊/2週間)に変更する。ただし、9月2日(火)については4週間に1日を追加し、10月1日(水)を返却日とする。</p>	

3 今後の予定事業

実施事項	主な内容	備考
①すくすく親子クッキング&おはなし会	<p>ア 日時 9月29日(月) 午前10時30分～正午 イ 場所 吉川健康福祉センター 栄養指導室 ウ 内容 チーズいももち作り、秋の絵本の読み聞かせ エ 定員 6組 オ 主催 おはなしサークルすくすく</p>	
②絵本と音楽のライブツアー2025	<p>ア 日時 ①10月5日(日) ②10月13日(月・祝) ③10月26日(日) 時間はいずれも午後2時～3時 イ 場所 ①青山図書館 中会議室 ②中央図書館 視聴覚室 ③吉川図書館 多目的室 ウ 内容 絵本の読み聞かせとピアノ、ギターの生演奏のコラボレーション エ 出演 藤田紀子氏(ピアノ)、小巻健氏(ギター)、読み聞かせボランティア、図書館</p>	

	職員 オ 定 員 各館先着 50 人	
--	-----------------------	--

4 定例で実施する事業

実施事項	主 な 内 容	備考
① ブックスタート事業	<p>ア 期 日 ・8月28日(木) 乳児健診時 ・9月25日(木) 乳児健診時</p> <p>イ 場 所 総合保健福祉センター</p> <p>ウ 内 容 あかちゃん絵本の読み聞かせ並びに絵本(2冊)及びバッグのプレゼント</p>	協力:ブックスタートサポートボランティア「らっこ」
②だっこで絵本の会	<p>ア 日 時 毎月第4月曜日 ・たまご組(1歳未満の子及び保護者) 午前10時30分～11時 ・ひよこ組(2歳未満の子及び保護者) 午前11時20分～11時50分</p> <p>イ 場 所 中央図書館 おはなしコーナー ※9月は図書館の臨時休館に伴い、教育センターにおいて実施する。</p>	主催:みきだっこで絵本の会
③ストーリーテリング	<p>ア 日 時 毎月第2土曜日 午後3時～3時30分</p> <p>イ 場 所 中央図書館 おはなしコーナー</p>	主催:ストーリーテリングみき
④手話で本を楽しむ	<p>ア 日 時 毎月第3木曜日 午後1時30分～3時30分</p> <p>イ 場 所 中央図書館 対面朗読室</p> <p>ウ 内 容 活字での読書が困難なかに、手話で図書館資料を対面朗読する。 ※9月は図書館の臨時休館に伴い、休止</p>	協力:障害福祉課
⑤おはなし会	<p>ア 中央図書館 ・日 時 毎週土曜日 午前10時30分～11時</p> <p>イ 青山図書館 ・日 時 毎週土曜日 午前10時30分～11時</p> <p>ウ 吉川図書館 ・日 時 毎月第4月曜日 午前11時～11時30分 ※9月は図書館の臨時休館に伴い、第1・第2土曜日のみ実施</p>	主催:みきおはなし会*絵本の森、MEN'S絵本プロジェクト“いぶし銀”

<p>⑥えいごのおはなしかい</p>	<p>ア 中央図書館 ・日 時 毎月第4土曜日 午後2時30分～3時</p> <p>イ 青山図書館 ・日 時 毎月第4土曜日 午後1時30分～2時</p> <p>※9月は図書館の臨時休館に伴い、休止</p>	<p>主催：えいごのおはなしかい</p>
<p>⑦図書修理ボランティア</p>	<p>ア 中央図書館 ・日 時 毎週火・金曜日 午前10時～午後4時</p> <p>イ 青山図書館 ・日 時 毎週火曜日 午前10時～午後1時</p> <p>※9月は図書館の臨時休館に伴い、第1・第2週のみ実施</p>	
<p>⑧FMみっきいで の図書館PR</p>	<p>ア 図書館だより ・日 時 毎月第1土曜日 午前11時15分頃</p> <p>イ Let's go図書館 ・日 時 毎月第1月曜日 午後4時10分頃</p> <p>※番組内容により、放送日時が変更となる場合あり</p>	

教育総務部 文化・スポーツ課報告事項

1 実施した事業

実施事項	主 な 内 容	備考
①公募展	ア 会 期 8月6日(水)～24日(日) イ 場 所 堀光美術館 ウ 内 容 第5回アート・ティーン公募展 エ 表彰式 8月24日(日) オ 参加者 854人	主催:堀光美術館
②ワークショップ	ア 期 日 8月11日(月・祝) イ 場 所 堀光美術館 ウ 内 容 手ぶらで書、デコ書、アルコールインクアートで作るキーホルダー、消しゴムはんこ製作 エ 参加者 158人(延べ人数)	主催:堀光美術館/文化・スポーツ課
③企画展特別講演会	ア 日 時 8月11日(月・祝)午後1時30分～3時 イ 場 所 中央図書館 視聴覚室 ウ 内 容 三木における兵役と戦没者 エ 講 師 宮田逸民氏(三木市文化財保護審議会会長) オ 参加者 45人	主催:みき歴史資料館
④バレーボール選手強化練習会	ア 日 時 8月23日(土)午前9時～午後4時 イ 場 所 三木山総合公園 総合体育館 ウ 内 容 小・中・高校生へのバレーボール指導 エ 指導者 デンソーテン女子バレーボールチーム オ 参加者 99人	主催:三木市スポーツ振興基金
⑤歴史講座	ア 日 時 8月24日(日)午前10時30分～正午 イ 場 所 サンライフ三木 研修室 ウ 内 容 播磨三木城攻めの付城群 エ 講 師 みき歴史資料館学芸員 オ 参加者 50人	主催:みき歴史資料館
⑥ギャラリートーク	ア 日 時 9月15日(月・祝)午前10時～ イ 場 所 みき歴史資料館企画展示室 ウ 内 容 三木の近代と戦争 エ 講 師 みき歴史資料館学芸員 オ 参加者 人	主催:みき歴史資料館

2 実施中の事業

実施事項	主 な 内 容	備考
特別企画展	<p>ア 会 期 9月2日(火)～9月28日(日)</p> <p>イ 場 所 堀光美術館</p> <p>ウ 内 容 きらきら書道25周年記念きらきらアート展 ～アール・ブリュットの今～</p> <p>エ その他</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ギャラリートーク「アール・ブリュットって？」 講師 藤原常貴氏 日時 9月7日(日)午後1時30分～ ・ワークショップ大筆体験 日時 9月21日(日)午前10時30分～ ・森の風美術館とのスタンプラリー 	主催:堀光美術館

3 今後の予定事業

実施事項	主 な 内 容	備考
①みなぎの書道展	<p>ア 会 期 10月11日(日)～19日(日)</p> <p>イ 場 所 吉川総合公園 文化体育館</p> <p>ウ その他 審査日:9月23日(火・祝) 表彰式:10月19日(日)</p>	主催:墨華香るまちフェスティバル実行委員会/市教委
②特別企画展	<p>ア 会 期 10月11日(土)～11月9日(日)</p> <p>イ 場 所 堀光美術館</p> <p>ウ 内 容 一破壊魔の叫びー金剛仏子 公泉展</p> <p>エ その他 アーティストトーク 日時:10月13日(月・祝) 午後1時30分～午後3時 場所:堀光美術館 1階</p>	主催:堀光美術館
③和太鼓フェスティバル	<p>ア 日 時 11月30日(日)午後1時～</p> <p>イ 場 所 文化会館 大ホール</p> <p>ウ 内 容 県内和太鼓チームが集う和太鼓の祭典</p>	主催:和太鼓フェスティバルin三木実行委員会
④みき歴史資料館協議会	<p>ア 日 時 10月30日(木)午前10時～</p> <p>イ 場 所 みき歴史資料館 講座室</p> <p>ウ 内 容 令和7年度事業実施報告及び今後の事業計画(案)について</p>	主催:三木市教育委員会
⑤企画展	<p>ア 会 期 10月18日(土)～12月21日(日)</p> <p>イ 場 所 みき歴史資料館</p>	主催:市史編さん室/みき

	<p>ウ 内 容 地域の史料たち8 ～細川の歴史～</p> <p>エ その他</p> <ul style="list-style-type: none"> ・バスツアー「細川を巡ろう！」 ～細川の魅力を再発見～ 日時 11月15日(土)午後1時～ 案内 市史編さん室学芸員 先着 20人(無料・要申込) ・企画展特別講演会「細川荘と冷泉家」 日時 12月13日(土)午後1時30分～ 講師 渡邊大門氏(株)歴史と文化の研究所代表) 先着 80人(無料・要申込) 	<p>歴史資料館</p>
--	--	--------------

教育振興部 学校教育課報告事項

1 実施した事業

実施事項	主 な 内 容	備考
①夏季教職員 人権教育研 修会	ア 開催日 8月18日(月) イ 場 所 三木南交流センター ウ 講 演 「変容する現代社会の部落差別」 エ 講 師 大阪公立大学教授 阿久澤 麻里子 氏	
②未来を創る 学力育成講 演会	ア 開催日 8月20日(水) イ 場 所 文化会館 ウ 講 演 『主体的・対話的で深い学び』と探求 ～個別最適な学びと協働的な学びの一体的充実～ エ 講 師 文部科学省初等中等教育局視学官 田村 学 氏	
③子どもたち のための教 育フォーラ ム	ア 開催日 8月25日(月) イ 場 所 教育センター ウ 講 演 「あらためて学校を問い直す」 エ 講 師 関西外国語大学教授 新井 肇 氏	
④ネットサミ ット	ア 開催日 8月27日(水) イ 場 所 教育センター ウ 内 容 「ネット利用の問題点等についての検討」 エ 講 師 兵庫県立大学環境人間学部教授 竹内 和雄 氏	
⑤2学期始業式	9月1日(月)	
⑥第6回定例校 園長会	ア 開催日 9月2日(火) イ 場 所 教育センター ウ 内 容 ・令和7年度全国学力・学習状況調査の結果について ・令和7年度未来を創る学力育成講演会について(まとめ) ・コミュニティ・スクール研修会について ・教職員の働き方改革「共同メッセージ」について ・教職員の交通事故防止について ・吞吐ダム・大川瀬ダムの貯水量低下に伴う対応について	
⑦自然学校	平田小学校 9月8日(月)～12日(金) 口吉川小学校 9月8日(月)～12日(金) 豊地小学校 9月8日(月)～12日(金) 三樹小学校 9月15日(月・祝)～19日(金)	

2 今後の予定

実施事項	主 な 内 容	備考
①体育的行事	ア 三木中学校、別所中学校 よかフェス 2025 (吉川小中学校合同体育大会) 10月4日(土) イ 自由が丘中学校 10月7日(火)	
②自然学校	ア 広野小学校 10月6日(月)～10日(金)	

	イ 志染小学校、自由が丘小学校 10月13日(月・祝)～17日(金)	
③教育委員会 計画訪問	ア 自由が丘小学校 9月22日(月) イ 広野小学校 9月25日(木) ウ 別所小学校 9月30日(火) エ 緑が丘東小学校 10月10日(金)	
④三木市新人 大会	ア 開催日 9月27日(土) イ 予備日 9月28日(日)・29日(月) ※ サッカーの部 9月21日(日) 予備日9月23日(火・祝)	
⑤修学旅行	ア 平田小学校、緑が丘小学校 9月28日(日)・29日(月) イ 三木小学校 9月30日(火)・10月1日(水) 志染小学校、三木特別支援学校(小学部) 10月1日(水)・10月2日(木) ウ 口吉川小学校、豊地小学校 10月2日(木)・3日(金) エ 緑が丘中学校 10月6日(月)～8日(水)	
⑥第7回定例校 園長会	ア 開催日 9月26日(金) イ 場 所 教育センター	
⑦コミュニテ ィ・スクール 研修会	ア 開催日 9月26日(金) イ 場 所 教育センター ウ 対象者 小・中・特別支援学校長	

教育振興部 教育センター報告事項

1 教育センターについて

(1) 実施した事業

実施事項	主 な 内 容	備考					
① 教育相談	8月	(単位：件)					
	区分	電 話	面 接	合 計			
		本 人 保 護 者	教 員	本 人 保 護 者	教 員	本 人 保 護 者	教 員
	不 登 校			3		3	
	教育問題	3	5	15	11	18	16
	教育活動						
	小 計	3	5	18	11	21	16
	ICTを使用し た学習指 導・ICTトラ ブル		78		10		88
合 計	3	83	18	21	21	104	
② 青少年悩みの相談	8月・・・電話 (2) 面接 (14) 計 16 件						
③ 発達教育相談	ア 期 日 8月26日(火) イ 場 所 教育センター 相談室 ウ 相談者 3人						
④ 専門研修講座 4 【Miki Education Days #Pulse】	ア 日 時 8月19日(火) ①午前10時～正午 ②午後2時～4時 イ 場 所 教育センター 大研修室 ウ テーマ ①「子どもがど真ん中の保護者対応」 ②「心が動く。言葉が広がる。子どもが語りたくなる道徳授業」 エ 講 師 ①大田区立萩中小学校 主幹教諭 生井光治氏 ②京都市立桂坂小学校 教諭 森岡健太氏 オ 参加者 113人【うち市内70人】(延べ人数)						
⑤ 専門研修講座 5	ア 日 時 8月21日(木) 午後2時～4時 イ 場 所 教育センター 大研修室 ウ テーマ 「Canva で始める保健室のDX」						

	エ 講 師 立川市立西砂小学校 養護教諭 阿部大樹氏 オ 参加者 35人【うち市内18人】	
⑥ 専門研修講座6 【Miki Education Days #Day2】	ア 日 時 8月22日(金) 午前10時～午後4時30分 イ 場 所 教育センター 全館 ウ 内 容 別紙参照 エ その他 市外教職員も参加可能 オ 参加者 351人【うち市内255人】(延べ人数)	
⑦ 第2回兵庫県教育の情報化推進協議会	ア 日 時 8月29日(金) 午後2時～午後4時 イ その他 オンライン実施	
⑧ 令和7年度兵庫県内教育研究所連盟研修担当者会	ア 日 時 9月17日(水) 午後1時30分～午後2時40分 イ その他 オンライン実施	

(2) 今後の予定事業

実施事項	主 な 内 容	備考
① 三木モデルを具現化するICTを最大限活用した個別最適な学びと協働的な学びの一体的な充実をめざした授業づくりワークショップ	ア 日 時 9月25日(木) 午後3時～ イ 場 所 教育センター大研修室 ウ 講 師 学校教育課、教育センター指導主事	
② 発達教育相談	ア 期 日 9月30日(火) イ 場 所 教育センター 相談室 ウ 相談者 3人	
③ 学校における生成AI利活用研修	ア 日 時 10月2日(木) 午後4時10分～ イ 方 法 オンラインで実施 ウ 講 師 教育センター指導主事	

2 青少年センターについて

(1) 実施した事業

実施事項	主 な 内 容	備考
① 吉川町民ふれあい納涼大会補導パトロール	ア 日 時 8月16日(土) 午後4時～ イ 場 所 吉川総合公園 ウ 参加者 12班補導委員	
② ネット見守り隊報告	ア 日 時 8月19日(火) 午前10時～ イ 場 所 教育センター	
③ 兵庫県青少年補導委員連合会第2回運営委員会	ア 日 時 8月22日(金) 午後1時30分～ イ 場 所 西宮市役所	
④ みっきい夏祭り特別補導	ア 日 時 8月23日(土) 午後4時30分～ イ 場 所 兵庫県広域防災公園	
⑤ 青色パトロール車巡回	ア 日 時 8月27日(水)・9月10日(水) 9月17日(水) 午後2時30分～ イ 場 所 小学校区内	
⑥ 有害環境図書類廃棄	ア 日 時 8月29日(金) 午前10時～ イ 場 所 清掃センター	
⑦ 子ども安全・安心の日の立ち番	ア 日 時 9月1日(月)・9月12日(金) 午前7時45分～ イ 場 所 各小学校	
⑧ 北播磨補導委員連絡協議会第3回理事会	ア 日 時 9月4日(木) 午後2時～ イ 場 所 加西市立総合教育センター	
⑨ 三木市青少年補導委員会第3回役員会、深夜補導	ア 日 時 9月5日(金) 午後7時30分～ イ 場 所 教育センター	
⑩ 白ポスト回収・巡回	ア 日 時 9月8日(月)・18日(木) 午後1時30分～ イ 場 所 市内各白ポスト周辺	
⑪ 青少年健全育成ポスター審査会	ア 日 時 9月16日(火) 午後3時～ イ 場 所 教育センター	

(2) 今後の予定事業

実施事項	主 な 内 容	備考
① 兵庫県青少年補導センター連絡協	ア 日 時 9月24日(水) 午後2時～ イ 場 所 上郡町生涯学習支援センター	

議会第3回理事会		
② 白ポスト回収・巡回	ア 日 時 9月26日(金)・10月2日(木) 10月6日(月)・10日(金)・14日(火) 午後1時30分～ イ 場 所 市内各白ポスト周辺	
③ ネット見守り隊報告	ア 期 日 9月下旬 イ 場 所 教育センター	
④ 有害環境図書類廃棄	ア 日 時 9月30日(火) 午前10時～ イ 場 所 清掃センター	
⑤ 子ども安全・安心の日の立ち番	ア 日 時 10月1日(水)・15日(水) 午前7時45分～ イ 場 所 各小学校	
⑥ 青色パトロール車巡回	ア 日 時 10月8日(水) 午後2時30分～ イ 場 所 小学校区内	
⑦ 大宮八幡宮秋季例大祭特別補導	ア 日 時 10月11日(土) 午後4時45分～ 12日(日) 午後4時30分～ イ 場 所 大宮神社境内	

教育振興部 小中一貫教育推進室 報告事項

1 実施した事業

実施事項	主 な 内 容	備考
①未来を創る学力育成 研修会（幼保小合同 研修）	ア 日 時 8月20日(水) 午前9時30分～11時30分 イ 場 所 三木文化会館 小ホール ウ 講 師 文部科学省初等中等教育局 主任視学官 田村 学 氏 エ テーマ 「子どもたちの可能性を引き出す『深い学び』について」 オ 対象者 各園所 1人以上	
②第1回小中一貫教育 担当者会	ア 日 時 8月26日(火) 午前10時～正午 イ 場 所 教育センター 大研修室 ウ 内 容 ・ 各中学校区でのこれまでの取組 ・ 2学期以降の取組の確認	
③学校備品視察	ア 日 時 8月26日(火) 午後2時～5時 イ 場 所 グランフロント大阪 ナレッジキャピ タルタワーC 12階 ウ 内 容 ・ 机・棚などの事務用備品視察	
④令和7年度幼保小架 け橋期のカリキュラ ム検討会議（第2回 検討委員会）	ア 日 時 9月16日(火) 午後3時～4時30分 イ 場 所 教育センター 中研修室 ウ 協議内容 ・「相互参観シート」を基に意見交流 ・ねらい、育みたい力、環境づくり等に ついて	

2 今後の予定

実施事項	主 な 内 容	備考
①第20回小中一貫教 育全国サミット	ア 日 時 10月2日(木)～10月3日(金) 1日目 午後1時～17時 2日目 午前9時～12時40分 イ 場 所 広島県呉市 呉信用金庫ホール ウ テーマ 「過去 現在 そしてこれから ～小中一貫教育の新たな意義を問う～	

	エ 内 容	・呉市内の小中一貫校授業視察 ・研究協議会等	
②吉川小・中合同運動 会(よかフェス2025)	ア 日 時	10月4日(土) 午前8時30～12時30分	
	イ 場 所	吉川中学校 運動場	
	ウ 内 容	・ 小中一貫校開校に向けて、小・中学校 合同で体躯大会を開催	
③第3回 別所小・中 合同研修会	ア 日 時	10月7日(火) 午後1時30分～4時	
	イ 場 所	別所小学校	
	ウ 内 容	・ 小学校の公開授業参観 ・ 公開授業を終えての事後研修	

教育振興部 教育・保育課報告事項

1 実施した事業

実施事項	主 な 内 容	備考
① 特定教育・保育施設第三者評価	ア 日 時 8月18日(月) 午前9時30分～ イ 場 所 りんでん認定こども園	
	ア 日 時 9月1日(月) 午前9時30分～ イ 場 所 一粒園認定こども園	
② 未来を創る学力育成研修会(幼保小合同研修)	ア 日 時 8月20日(水) 午前9時30分～11時30分 イ 場 所 三木文化会館 小ホール ウ 講 師 文部科学省初等中等教育局 主任視学官 田村 学 氏 エ テーマ 「子どもたちの可能性を引き出す「深い学び」について」 オ 参加者 園所職員 31人	
③ キャリアアップ研修(保健衛生・安全管理)	ア 日 時 8月23日(土) 午前9時30分～午後3時40分 イ 場 所 中央公民館 ウ 講 師 兵庫短期大学 教授 森田 恵子氏 エ 内 容 「保育所等における感染症対策ガイドライン」「感染症の防止対策と対応」	
④ 令和8年度正規職員採用試験(保育教諭)2次試験	ア 日 時 8月31日(日) 午前9時～午後4時 イ 場 所 教育センター ウ 試験内容 実技試験・個人面接	受験者7人
⑤ みきっ子未来応援協議会 第1回全体会	ア 日 時 9月2日(火) 午後7時～ イ 場 所 教育センター ウ 議 題 ・第二期子ども・子育て支援事業計画の実績報告について ・各部会における協議テーマについて	
⑥ 三木市保育協会 理事会	ア 日 時 9月5日(金) 午後1時30分～ イ 場 所 市役所 特別会議室	
⑦ 令和7年度幼保小架け橋期のカリキュラム検討会議(第2回検討委員会)	ア 日 時 9月16日(火) 午後3時～4時30分 イ 場 所 教育センター 中研修室 ウ 協議内容 ・「相互参観シート」を基に意見交流 ・ねらい、育みたい力、環境づくり等について	

2 実施中の事業

<p>令和8年度入園申込受付（認定こども園（1号認定）・市内公立幼稚園）</p>	<p>ア 期 間 9月1日（月）～9月19日（金） 午前8時30分～午後5時 ※市内幼稚園に直接提出する場合は、 午後2時30分～5時</p> <p>イ 提出先 ・認定こども園（1号認定） 市教育・保育課又は吉川支所市民生活課 窓口（郵送可） ・市内公立幼稚園 希望する幼稚園又は教育・保育課</p>	<p>9月1日以降 申込のため の資料請求 可能（インタ ーネット・窓 口・電話）</p>
--	--	---

3 今後の予定

実施事項	主 な 内 容	備考
<p>① 特定教育・保育施設 第三者評価</p>	<p>ア 日 時 9月29日（月）午前9時30分～ イ 場 所 羽場認定こども園</p>	1回目
	<p>ア 日 時 10月14日（火）午前9時30分～ イ 場 所 神和認定こども園</p>	1回目
	<p>ア 日 時 10月16日（木）午前9時30分～ イ 場 所 ひろの認定こども園</p>	1回目
<p>② 令和8年度会計年度 任用職員採用 （保育教諭等）募 集受付</p>	<p>ア 募集期間 10月1日（水）～10月17日（金） 午前8時30分～午後5時 イ 場 所 教育・保育課窓口または郵送</p>	
<p>③ 令和8年度入園申 込受付（認定こど も園等の2号・3 号認定児）</p>	<p>ア 日 時 10月1日（水）～10月31日（金） 午前8時30分～午後5時 イ 場 所 教育・保育課、又は吉川支所市民 生活課窓口 ※窓口での相談受付は平日のみ ※郵送手続可</p>	9月1日以降 ホームペー ジから資料 請求可能
<p>④ 令和8年度 アフタースクール 入所児童募集</p>	<p>ア 日 時 10月6日（月）～10月31日（金） 午前8時30分～午後5時 イ 場 所 教育・保育課、各アフタースクール ※教育・保育課での相談受付は平日のみ ※郵送手続可</p>	10月1日以 降ホームペ ージ掲載予 定
<p>⑤ 三木市保育協会 理事会</p>	<p>ア 日 時 10月2日（木）午後1時30分～3時 イ 場 所 教育センター 中研修室</p>	市保育協会 主催

子ども・子育て支援法の規定により条例に委任された基準等に関する条例の改正について

1 条例改正概要

「子ども・子育て支援法等の一部を改正する法律（令和6年6月12日公布）」により、0歳6か月から満3歳未満までで保育所などに通っていない子どもを育てている家庭が、月一定時間（月10時間）までの利用可能枠の中で、就労要件を問わず、時間単位で柔軟に利用できる新たな通園制度（子ども誰でも通園制度：児童福祉法では「乳児等通園支援事業」）が導入される。

この乳児等通園支援事業が市町村による認可事業として位置付けられたことから、令和8年度以降は全ての自治体で実施する必要があるため、本市においても乳児等通園支援事業の設備及び運営に関する基準を条例で定める必要がある。

本市では、令和8年4月から当該事業を実施する予定であることから、設備及び運営の基準を定めるため、子ども・子育て支援法の規定により条例に委任された基準等に関する条例の改正を行う。

2 条例改正内容

(1) 趣旨

児童福祉法第34条の16第1項の規定に基づき、本市における乳児等通園支援事業の設備及び運営に関する基準を定める項目を追加する。

(2) 設定する基準

本市における乳児等通園支援事業の設備及び運営に関する基準は、国と異なる基準とする合理的な理由はないことから、次に掲げる独自規定に係る部分を除き、国が定める基準を基本と捉え、国の方針のとおり設定する。

(3) 独自基準

乳児等通園支援事業者が三木市暴力団排除条例に定める暴力団員等でないことを求める。

3 施行日

公布の日（12月市議会議決日の翌日）